

楽 読 楽 書 第28号

平成27年7月発行

精華町立図書館

所在地：〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻 70 番地
電話：0774-95-1911 FAX：0774-95-3976
HP：http://www.town.seika.kyoto.jp/library/

おすすめの本

『産後クライシス』 内田明香・坪井健人 ポプラ社 / 367.3

“産後クライシス”って何のことでしょう？クライシス＝危機、つまり“産後危機”。定義としては「出産から子どもが2歳ぐらいまでの間に、夫婦の愛情が急速に冷え込む現象」とされています。

この本では、幸せな面ばかり強調されがちな「出産」の裏に潜むリスクに光を当て、そのメカニズムから回避方法までを紹介しています。男女の認識差や、危機を促進する日本社会の体質も明らかに。とはいえ、悲観的になるのではなく、「夫婦お互いのことをもう一度考えるきっかけ」と思って、手に取ってみて下さい。

『産後クライシス』を読まれた方には、次にこちらをおすすめします。

『水やりはいつも深夜だけ』 窪 美澄 KADOKAWA / F 妹

同じ幼稚園に子どもを通わせる、ごく普通の家庭の5つの物語。

苦手だった「女の世界」で、幼稚園ママとして再び生きていけないといけない主婦。仕事が忙しく子育てに参加できず、妻や義理の両親から疎外される夫。出産を機に、自分への興味が減り、あっという間に“母親”になった妻に違和感を覚え、若い女に傾いてしまう夫…。子育て中の方は、「分かる」と頷く部分もあるのでは。

悩める主人公たちは、最後にはそれぞれ前を向いて歩き出すので、気持ちが救われます。読んだ後は、改めて大切な人を思いやる気持ちになりますよ。

『なわとび「スゴ技」コレクション ①～③』 河出書房新社 / 児童 781

なわとびが得意な子はもちろん、ちょっぴり苦手な子もぜひどうぞ！

1巻では、基本から高度なものまで小学校全学年が楽しめる“個人技”が、2巻では、友だちと楽しく取り組む“集団なわとび”が、そして、音楽に合わせてなわとびをとぶ“リズムなわとび”が、3巻目で紹介されています。

分かりやすい写真とアドバイスで、きっと楽しく練習できるはずですよ♪